

「標茶町総合防災訓練」中止のお知らせ

例年9月1日の防災の日に合わせて「標茶町総合防災訓練」を実施していましたが、昨年度に引き続き今年度についても、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、参加者および関係者の健康・安全面を考慮した結果、訓練実施を中止することとしました。

なお、これから台風の季節を迎えるにあたり、自然災害に備え、日頃からハザードマップの確認や感染症に配慮した避難行動の準備、非常時持ち出し品の点検をお願いします。

■問い合わせ／役場総務課交通防災係（2階⑬番窓口☎内線213）

「第48回標茶町産業まつり」中止のお知らせ

9月上旬に開催を予定していた令和3年度「第48回標茶町産業まつり」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止することが決定しました。

■問い合わせ／標茶町産業まつり実行委員会事務局・役場農林課農業企画係（⑩番窓口☎内線241）

～ごみの減量化にご協力ください～

確認しよう！

ごみの許容サイズ

今、ごみの問題は地球規模で考えなければならない問題です。将来に向けていかに「ごみを減らすことができるのか」「リサイクルできるのか」が大切です。

本町が取り組む「ごみの分別」を各家庭にてご理解いただき、家庭から出されるごみの減量化にご協力をお願いします。

燃えるごみ・燃えないごみ・生ごみについては「指定ごみ袋」で出すか、透明・半透明の市販のごみ袋に「シール（証紙）」を貼り付けて出すこととなっています。

近頃、指定された大きさ以上のごみ袋にシール（証紙）を貼り付けているご家庭があります。シール（証紙）も指定ごみ袋も、同じサイズまでしかごみ出しできません。シール（証紙）を使う場合は、袋の大きさに合ったシールを貼り付けてください。いま一度、確認をお願いします。

許容サイズ

シール（証紙）も指定ごみ袋も同じ許容サイズまで

40ℓ（80円）の場合



20ℓ（40円）の場合



問い合わせ／役場住民課環境衛生係（1階③番窓口☎内線127）

12月1日から印鑑登録証明書の交付申請方法が変わります



12月1日(水)から、印鑑登録証明書の交付申請に「印鑑登録証（カード）」が必要となります。印鑑登録証は、印鑑登録したことを証明するもので、登録手続きの際に交付されます。すでに印鑑登録をしている方へは、今後送付します。

印鑑登録証の提示がないと印鑑登録証明書の交付が受けられなくなりますので、印鑑登録証が手元に届いた際は大切に保管してください。

なお、印鑑登録証を発送する際は、事前に広報しべちゃなどでお知らせします。

印鑑登録証

■変更点など／

- ・印鑑登録証明書の交付を受ける際、申請書への押印が不要になります。
- ・代理人による交付申請の際、代理人が印鑑登録証を持参することで委任があったとみなされます。（委任状と登録印鑑が不要になります）
- ・印鑑登録証を紛失した場合、再交付の手数料がかかります。

※印鑑登録の申請や廃止の際は、これまで通り登録印鑑や委任状が必要です。
※コンビニ交付の手続きについては変更ありません。

■問い合わせ／役場住民課町民係（1階①番窓口☎内線121）

ミルクックさんの みるめーる

登録は
こちら▶



防災・防犯情報などをメールでお知らせします。

「防犯情報」「防災情報」「町からのお知らせ」「ヒグマ出没情報」の区分から配信を希望する情報を選んで登録すると、必要な情報のみを受信することができます。



第49回標茶町駅伝競走大会 中止のお知らせ

広報しべちゃ8月号でお伝えしていた、9月19日(日)に開催予定の「第49回標茶町駅伝競走大会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とすることが決定しました。

■問い合わせ／農業者トレーニングセンター
－ (☎485-2434)

就労継続支援B型事業所 役場庁舎内販売会のお知らせ

町内には2カ所の就労継続支援B型事業所が開設されています。各事業所では創意工夫した製品の製造販売を行っています。製品のPRや通所者のやりがい、販路拡大の一助となることを目的に、町では製品の販売場所を定期提供しています。

しべちゃコスモス

日時…9月8日(水)
午後2～3時

品目…木工製品、手芸用品、お菓子、せっけんなど
場所…役場1階ロビー

みなやんWORKS (ワークス)

日時…9月22日(水)
午後3時30分～4時

品目…そばシフォン、そばロールケーキ、そばクッキーなど

場所…役場1階ロビー

※マイバッグの持参をお願いします。

※急きよ、中止・延期となる場合があります。あらかじめご了承ください。

○問い合わせ／役場保健福祉課社会福祉係（1階④番窓口☎内線132）



標茶町全域 光回線 敷設工事のお知らせ

NTT東日本では、標茶町内全域の光回線敷設工事を行います。工事は道路での作業などとなり、具体的には電柱作業や取付道路への工事車両一時停車、樹木の枝払いなどが想定されています。

整備地域のスケジュールなど、皆さんに提供可能な情報がありましたら、順次広報しべちゃなどでお知らせします。

近隣にお住まいの方にはご迷惑をお掛けしますが、工事の早期完了のためご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ／役場総務課デジタル推進係（2階⑬番窓口☎内線218）

マイナンバーカードを作いませんか？

役場ではマイナンバーカードの申請補助窓口を開設しています。ぜひご利用ください。

マイナポイントの利用や健康保険証として使用するためには「マイキーID」の設定が必要です。設定方法が分からない、インターネット環境がない場合などは、申請補助窓口をご利用ください。

コンビニで各種証明書を取得できます

マイナンバーカードを使って、全国のコンビニエンスストアなどで住民票の写し・印鑑登録証明書・本籍が標茶町の方は戸籍全部（個人）事項証明書・戸籍の附票の写しを取得することができます。コンビニでの利用可能時間は午前6時30分～午後11時です。（土・日曜日、祝日も取得可能）

■問い合わせ／総務課デジタル推進係（2階⑬番窓口☎内線218）、住民課町民係（1階①番窓口☎内線121）



憩の家かや沼の改修に係る

「町民の意見を聴く会」の開催結果について

町民3名より「憩の家かや沼の改築改修に関する請願」が議会に出され、6月定例町議会と町で相談し、コロナウイルス感染拡大防止の観点から参加いただける人数を制限した中で、7月27日・28日の日程で「町民の意見を聴く会」を開催しました。その概要をお知らせします。

入れる。施設で得る収入は運営経費に入れてもらう。指定管理者からは、収支計画を出してもらっている。

Q／町と指定管理者でどのような責任分担になるのか。

A／責任分担当表を作っている。運営に関わる多くは指定管理者がリスクを負う形。基本協定に基づく連絡調整会議で日常的に情報交換や協議をしながら、打開策を図ることになる。毎年度業務報告を貰うことになっている。

Q／新聞折り込みでの周知に疑問がある。

A／ある程度説明できる内容を固めてから開催したいと考え、議会と相談してこの日程となった。前もってスケジュールを決めることができず、広報しべちゃでの周知ができなかった。非常に限られた時間の中での周知となったが、新聞折り込みによる周知では十分でないことを認識した。ご指摘については、反省しながら次に活かしたい。

Q／指定管理者の公募を町内に限ったのは何故か。良いサービスが受けられるのであれば、町外から来てもしようがない。サービスのレベルが下がるのではないか。

A／経済の循環を考えると町内に限定して募集した。本社が町外企業だと、旨味をすべて吸い取られてしまうと考えている。

Q／経営計画と資産運用はどうなっているのか。

A／運営方法は、これまで同様に指定管理者制度を取り

Q／指定管理者の経営が行き詰まった場合はどうなるのか。

A／これまでの公の施設と同様、次の指定管理者を探すことになる。

Q／町と我々が選んだ議員が議会としてやる方向で進んできたものと認識している。これまでも一定の収益を上げてきたことからすれば、施設を整備して人の出入りが起きる中で地域を活性化させることを考えないと、人口減少下でどんな衰退していく。それでいいのかという議論をすべきではないか。資本主義経済の中で絶対に利益が上がりますという会社が世界中を見てもどこにありますかという話。それを認識しながら負債を抱えたときどうするか、私たちが支えていくのが当たり前ではないのか。私たちが決めた議員が議会で決めたこと。どうすればうまくやっていけるのかという議論を深めてほしい。

A／憩の家の破綻は、最終的には運営に回す現金が足り

なくなったことに尽きると検証している。最終的には指定管理料の増額の話も途絶えて破綻した。施設を新しくして人を呼べる形にするので破綻することは考えていない。

Q／キャッチフレーズはあるのか。

A／建物の特徴は「釧路湿原の杜と一体となる杜のフアサード」。木材を使った庇や外壁の飾り、周辺の緑、湖の景観に馴染むような形にしている。客室は、ゴージャスではなく上質がコンセプト。

Q／何が目玉なのか。

A／あの施設の存在自体に価値があると考えている。環境省の上質化事業補助金を活用する。すでに築40年以上が経過し建物の更新時期も迫っていた。早期再開を求める要望があり、リノベーションでの改修計画とした。リノベーションなので外枠が決まっていることから、デザイン上の外観の特徴以外に大きく目を引くところは少ないが、バリアフリー化やコロナ禍に対応して全客室に風呂とトイレを設置する改修としている。

A／憩の家の破綻は、最終的には運営に回す現金が足り

Q／説明が足りない。まるっきり反対というわけではない。20年、30年先を見据えたときに負担にならないか。

A／町負担として約8億円が計上されているが、その内の8割が交付税措置される有利な起債制度を利用し、実質負担2億円程度になると考えている。どんな施設を作る時も、償還計画なしにやみくもに作っていない。この施設に関しても実際にできるかどうか見極め、議会に対しても今日の聴く会でも説明させて貰っている。

Q／環境省補助金は、後で返済しなければならぬのか。

A／補助対象となる金額に補助率をかけて算出している。補助金返還の必要はない。

Q／一日も早い再開を願った町民は、これほど豪華なのを求めている。全室にお風呂が必要なのか。木材価格が高騰しており、改修費がもつと膨らむのではないか。

A／木材価格を2月と6月で比較すると5%程度アップ

しているが、見込んで積算している。本館はコンクリートの建物なので、構造材の使用がほとんどない。新館は木造で、場合によっては邪魔になる部分が出るかもしれないが、既存の柱等は構造的に極力そのまま残す。ウッドショックで一番の問題はアメリカから構造材が輸入されてこないことであり、他の材料費や人件費等がアップされることは考えられるが、今回は最新の事業費を提示している。

Q／この事業によって住民税が上がるのか。他の老朽化した建物に予算確保できないからなのか。
A／町民税が上がることはない。この先改修が必要となる建物はありますが、町民の負担を少なくし計画的な財政運営をしていく。

Q／安く利用できるほうが良いが、町外のお客さんに自信をもって紹介できる施設になるよう、経営者には期待する。
A／町民の方が今まで通り快適に使っていただけるような施設にしたい。バリアフリーも向上させている。利用料金はこれから指定管理

者と詰めていくことになる。

Q／1日の集客数、1カ月での利益はどれくらいか。
A／指定管理者の収支計画では、温泉の日帰り利用は年間3万5千人。宿泊は1年間の稼働率を30%と想定し、年々利用率を上げていく計画。

Q／一泊の宿泊料と入浴料はいくらか。
A／指定管理者からは、4人部屋3万6千円、2人部屋2万円で提案されている。朝食・夕食は別料金の設定。入浴単価は550円。高級層ではなく、町内既存のホテル業に大きな影響を与えないよう、町内よりは少し高めの設定。今後、指定管理者と詰めの作業を行う。

Q／夏と冬の寒暖差が60度ある。露天風呂で虫に刺されたとか、部屋に虫が入ったり、冬場は窓ガラスが結露状態になる。
A／北海道でも使用されている高気密高断熱のサッシ、複層ガラスを使用する。空調はエアコンによる冷暖房とし、吹き出し口を窓側に

向けることで結露対策をする計画。

Q／外構工事はどうなっているのか。
A／玄関の高さまで土を盛って整備し、車寄せの庇があり、雨に濡れずに乗降できる。既存の植栽を活かしながら散策路を通って建物に入る形。玄関前には身障者用を含め5台分の駐車場を整備。

Q／蝶の森の遊歩道整備が含まれていない。周辺一帯で茅沼を開発すべき。

A／計画的に進めていく必要があると考えている。できるだけ町負担を少なくし、面として魅力を高めていくことを心掛けていきたい。

Q／着工、完成予定はいつになるのか。
A／補正予算を8月上旬に議会に上程したい。10月位から工事を始め、完成は来年12月位の予定。

Q／PRが今まで足りなかった。誰もが知る茅沼だという内容でPRが必要だ。

A／総事業費の中に「デザイン設計費」として計上している。

Q／従業員は地元採用か。
A／指定管理者の収支計画では、15名の地元雇用を予定している。町内で賄いきれなければ町外からの人材確保も考えられる。民間事業者による運営となり、従業員マナー・サービス等は向上すると期待している。

Q／送迎バスの運行はできるのか。
A／要望として、出来るだけ対応できるように指定管理者に伝える。

Q／標茶の顔である一次産業をしっかりとやれば、町の活性化になる。駅前商店は、いくつ残っているのか。

A／基幹産業である酪農畜産業も駅前商店街についても、疎かにしていない。憩いの家をそのまま廃墟化させてはならない。早期再開を求める要望も頂いている。きれいに魅力あふれるものにして、人を呼び込める施設にするべきとして進めてきている。

の住む郷土に何も誇りを持つことが出来ない。指定管理者を町民皆さんで応援すべき。

・利益が無いから潰してしまおうなんて業者はいない。町と指定管理者で当然議論されていると思う。あとは議会の中でやるべき話。最終的には町にお任せしたい。

・民間を圧迫するような経営はやめて欲しい。温泉が素晴らしい。町民や観光客がふらっと寄って、温泉に入

って食事ができるという基本的なところが大事にしたい。釧路湿原を多く持っていることが、標茶町の最大の観光の魅力だ。今回のリノベーションによって釧路湿原という資源を磨くことになる。それによって、標茶の駅前に観光ステーションが出来たり、カヌーのアップローチが出来たり、乗馬があり、農産物を提供したり、将来的にそういうことを期待している。

意見

・概ね妥当な事業費だ。町外の人を対象にした施設が必要。町民が盛り立てていく意欲がなければ、自分たち

■問い合わせ／役場観光商工課 観光振興係（2階⑩番窓口）内線252